

はんだ法人会

～次代を觀よう 感謝と展望～ 公益社団法人 半田法人会広報誌



蟹江 一太郎

カゴメ株式会社の創業者。東海市名誉市民第一号

「日本のトマト王」と称される
近代的トマト加工業のパイオニア



最初の工場（東海市荒尾）とトマトの裏漉し作業（明治43年頃）



カゴメ株式会社 上野工場（現在）

半田法人会 会長挨拶

公益社団法人 半田法人会 会長 牧野 克則



経済再生への処方箋と租税教育

半田法人会では、青年部会や女性部会が夏休みを利用して主催する子供たちを対象にした「税関見学」、「高校生フォーラム」、「女性部会チャリティイベント」、「絵はがきコンクール」などの事業が関係の皆様のご協力で開催します。今年も11月11日～17日まで開催される「税を考える週間」では、子供たちの税に対する期待や要望をこれらの事業を通して、メッセージを発信していきます。

また、新たに10年後の社会を想像してビジョン委員会をスタートしました。会員減少のなか、税のオピニオンリーダーとして今後の法人会の在り方、魅力、税を活かした経営などについて委員の皆様の意見を集約して、ロードマップを作成し、実行に移したいと思っています。

バブル崩壊後の失われた30年間で、日本はデフレが進み、実質賃金が諸外国に比べて安くなりました。さらに今年に入り、急激な円安によって、「安い国、日本」を実感するようになりつつあります。賃金も物価も安い国を改善させる治療薬は何かというと、先ず第1にすべての産業において、生産性をあげるのだと思います。第2に、コロナ禍の危機を逆に生かして、小さな消費経済圏を作ることではないでしょうか。

海外には、小さくても高いイノベーション力を駆使して、きらりと光る国々があります。地域レベルで支え合っていることで信用がお金と同じような価値を持ちます。日本も質の高い労働力で実りのある国家に舵を切ることが重要な時期かと思っています。

最後に、足元をしっかりと見据え、前に向かって進むためには、私が尊敬する経営者、伊那食品工業株式会社の塚越寛最高顧問のことばをお伝えします。

「企業は本来、会社を構成する人々の幸せの増大のためにあるべきとしてきた。人員は削減せず、年功序列型賃金制度を維持し続け、急成長は必ずしも善ではない。リストラなしの年輪経営、そして、自分を忘れて他人のためにつくす『忘己利他（もうこりた）』の思いやりの精神が社員全員に浸透することが、コロナ危機などへ、社員が同じベクトルの方向へ向いて克服してゆくことができる。」

今、ビジョンを作るのは、半田法人会が公益社団法人として、こうあるべきだという姿を、会員の皆様に理解して頂ければ、今後の活動の大きな力になります。

会員の皆様の知恵を集結して素晴らしい会に発展していきたいと思っています。

目次

●半田法人会 会長挨拶	1	●知っていますか？インボイス制度	11
●半田税務署長挨拶	2	●インボイス制度のオンライン説明会について	13
●第4回 通常総会・特別講演会	3		
●表彰受賞者紹介	4		
●本部・委員会活動報告	5		
●部会活動報告	6		
●支部活動報告	7		
●インターネットセミナーのご案内・表紙説明	9		
●新入会員の紹介	10		

■表紙の写真・資料提供

- カゴメ株式会社
〈本社〉
名古屋市中区錦3-14-15
〈東京本社〉
東京都中央区日本橋浜町3-21-1
日本橋浜町Fタワー
- 一太郎翁とま記念館
東海市荒尾町大城88



一太郎翁とま記念館

半田税務署長挨拶

半田税務署長 森下 智 氏



1 着任あいさつ

この度の人事異動で署長を拝命しました、森下智と申します。公益社団法人半田法人会の皆様には、平素より税務行政に対し、格別のご理解とご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。私、出身地は三重県鳥羽市で、半田税務署は16年ぶり2回目の勤務となりますが、知多半島には、釣りや知多四国八十八ヶ所霊場巡りなどで幾度となく訪れており、最後の一年をホームグラウンドで勤務することをうれしく思っている次第です。齊藤前署長同様、よろしくお願いいたします。

2 仕事に取り組む基本の姿勢、モットー

「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実施する」という国税庁の使命を果たすべく、適正かつ公平な賦課及び徴収を実現することが税務職員としての任務であり、1億2500万人の国民の負託を受けているという自覚を胸に、職務を遂行すべきと考えています。しかしながら、今の時代、精神論だけでは務まりませんから、職員には、情報の共有、活用を徹底するとともに、自分の職務範囲に留まることなく、視野を広く持って職務に臨むようお願いしています。また、私が30年前に勤務した国税局の部署では、当時、直径約30センチ、重量約1キロ、記憶容量200MB程度の「磁気テープ」と大型コンピュータを使って、データを処理し、結果を紙に印字していました。当時と比べれば、IT環境は格段に進歩し、情報の共有、活用も容易になっていますので、税務行政におけるデジタルトランスフォーメーションとして、課税・徴収におけるデータ分析の活用等の取組も進めていきたいと思っています。私自身は、この1年間、山本五十六連合艦隊司令長官の名言の一つである「やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず」が実践できればと思っています。

3 法人会にひとこと

ようやく落ち着いてきたと思われた新型コロナが、またもや感染拡大しました。そのような中でも、半田法人会の皆様には、税知識の普及や地域社会への貢献に取り組んでいただいております。税務行政の円滑な運営のためには、法人会はなくてはならない存在であると思っております。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

半田税務署人事

官 職	氏 名	前 任 地 等
署 長	森下 智 氏	名古屋国税局 徴収部 国税訟務官室 室長
筆 頭 副 署 長	富田 美恵 氏	岡崎税務署 副署長
副 署 長	奥田 拓也 氏	関東信越国税局 総務部 総務課 課長補佐
総 務 課 長	山下 和之 氏	名古屋西税務署 総務課長
法人課税第一部門 統括国税調査官	末崎 恵子 氏	名古屋国税局 調査部 調査第二部門 主査

6月2日(木)アイプラザ半田において、第4回通常総会を開催しました。橋詰副会長の司会進行のもと、深谷副会長による開会のことばで始まりました。牧野会長が議長を務め、決議事項の「2021年度収支決算報告承認について」が上程され、馬田副会長による決算説明の後、監事を代表して中埜監事による監査報告がなされました。議案が原案通り可決承認された後、白羽副会長が2021年度事業報告並びに2022年度事業計画を説明、続いて馬田副会長による2022年度収支予算について報告がありました。

ご祝辞を頂戴した、半田税務署の齊藤署長や愛知県知多県税事務所の川所長をはじめ、多くの来賓の皆様にご参列を賜り、また多くの会員の皆様にも会場へ足を運んでいただきました。3年ぶりに規模を縮小せず開催した通常総会は、竹内喜陽雄副会長の閉会のことばをもって閉会しました。



特別講演

ウクライナ紛争と今後の国際情勢

歴史の積み重ねとプーチンの心の闇が生んだ侵攻。今後の外交力が問われる日本。

元ウクライナ駐劄特命全権大使 天江 喜七郎氏

私は約30年前、在ソビエト連邦日本大使館公使としてモスクワで勤務している時、ソビエト連邦の崩壊という強烈な経験をしました。その後、ソ連から独立したウクライナで大使を務めたのですが、ロシアとの関係を重視するヤヌコヴィッチとヨーロッパへの帰属を唱えるユーシェンコという2人の大統領候補が選挙で争い、ウクライナの民衆も激しく対立するという歴史的な場面を目の当たりにしました。こうした経験を踏まえ、現在のウクライナに対するロシア軍の侵攻や、日本の周辺も含めた今後の国際情勢について考察したいと思います。

ウクライナの東部や黒海に面した南部には、かつて政策的にロシアから大量の民衆が移住してきたという歴史があります。そのため、クリミア半島を中心としたこの南部一帯を占拠し、ウクライナの南半分をロシアが支配してしまうことで、ウクライナを陸の孤島にしてしまおうというのがプーチン大統領の狙いではないかと考えています。

プーチン大統領が今回の侵攻に踏み切った根底には、彼の生い立ちも大いに影を落としているのではないのでしょうか。アメリカとソ連の冷戦期真っ只中の時代に育ったプーチンは、軍事力や宇宙開発、科学技術などでアメリカを凌ぎ、世界をリードするソ連の華やかな時代を生きてきました。しかしベルリンの壁の崩壊、冷戦の終結、そして1991年のソ連崩壊により、環境は一変。食うや食わずの生活を強いられる状況を余儀なくされ、まさに天国から地獄へ。人生の絶望感に苛まれたのです。

根っからのソ連信奉者である彼は、かつてソ連崩壊について「20世紀最大の地政学的カタストロフィー」すなわち「大破局」であると口にしています。だからこそ、超大国の復活、あるいはそれをも超える帝国を築き上げ、歴史に名を残したいという思いが強く、ウクライナ侵攻に踏み切ってしまったのではないのでしょうか。

一方で現代のウクライナの人々から見ると、ロシアへの反感は大きなものがあります。第一次大戦後、ロシア帝国が革命により崩壊しましたが、その時からウクライナは幾度となく独立の機会を狙ってきました。しかし独立の夢はソビエト政権に阻まれ果たせませんでした。また、1930年代に旧ソ連の最高指導者であったスターリンの命令により、豊かな穀倉地帯を有したウクライナの農家の人々は収穫物を没収され、全て国外へと輸出されてしまった。その結果、ウクライナ人は歴史的な大飢饉に苦しむことになったのですが、ソ連はこの飢饉の事実を隠蔽し続けたのです。

このように様々な歴史的背景やプーチンの情念が入り組んで起きてしまった、今回のウクライナ侵攻。今後の行方は、日本にとっても決して他人事ではなく、注視すべき問題だということを我々は自覚するべきでしょう。今、日本海ではロシアや中国の爆撃機が往来し、日本の動向を見張っています。日本の動き次第では、尖閣諸島や北方領土などを盾に中国やロシアがいつ何時、日本に照準を向けるか分かりません。さらにウクライナからの避難民受け入れなど、現在の世界情勢に対して日本がいかに立ち回るかということは、今後の世界各国との関係性に大いに影響を及ぼすでしょう。



天江 喜七郎氏：1942年生まれ。一橋大学卒業後、外務省入省。ソ連崩壊時の在ソ連大使館公使。外務省中近東アフリカ局長、在シリア特命全権大使などを歴任。オレンジ革命時には在ウクライナ特命全権大使を務める。

プーチンが退いた後のロシア、あるいは中国や北朝鮮とどのような対話を築き、東アジア諸国の意思疎通をどのように図っていくべきか。危機的な状況の渦中においても、先を見据えて外交力を強化していくことが求められていると感じます。

「人の心の中に平和の砦を築く」…今、その言葉の意味を自分ごととして真剣に問い直すべき時

元スウェーデン王国駐劄特命全權大使 大塚 清一郎氏

私は、今回のウクライナ侵攻に関して、プーチンに強い憤りを感じています。その上で、3つの観点からお話をさせていただきます。第1に、今回のプーチンによるウクライナ戦争がどのような結末を辿るのか。第2に、日本は安全保障の面でどのような対応をするべきか。第3に、この戦争が新しい冷戦の始まりであるという見方について。

まず、このウクライナ侵攻の行く末について。侵攻が始まった当初、柔道に喩えるなら、私は、プーチンの速攻による一本勝ちで短期決戦になると予想していましたが、全くの誤算でした。大方の予想を覆し、3カ月経った今も戦局は降着状態。戦争が長期化すればするほど、ロシアが国際的な孤立を深め、疲弊していくという見方が強まっています。しかしここで注意すべきリスクは、ロシアが「ジリ貧」から「ドカ貧」の壁に追い込まれることで、プーチンという「邪悪な独裁者」が戦略核のボタンに手を伸ばしかねないということです。プーチンが「核のボタンを押すぞ」と恫喝し、実際にボタンを押してしまうような事態を引き起こさないために、アメリカやNATO諸国は、絶妙な戦略でロシアを「ジリ貧」に追い込まなければいけません。そうすれば、10年後には、ロシアは「3流国」（ただし核付きの）に没落していることでしょう。

第2のポイントは、日本の安全保障のあり方。日本は、湾岸戦争時の手痛い教訓を生かさなければいけません。当時、130億ドルという巨額の支援金を多国籍軍に出したにもかかわらず、日本は「チェックブック・デプロマシー」、つまり「小切手外交」に終始したと非難を浴びる結果になりました。しかし今回は事情が異なります。アメリカやNATO諸国を含め、ウクライナ以外の国は、どの国も兵士の血を流していない。日本の貢献策は、そういう状況を冷静に考慮して検討すべきでしょう。日本は、今ウクライナが直面している厳しい現実を、自国の安全保障に照らし合わせて考えるべきです。非核三原則の見直し、専守防衛という考え方の再検討、防衛予算の引き上げなど、改めて抜本的に考え直すことが肝要です。例えば非核3原則の3番目、「持ち込ませず」という時代遅れの原則などは、撤廃すべきでしょう。ドイツに例を見るようなアメリカとの核シェアリングも検討すべきです。

そして最後のテーマ。今回のロシアによるウクライナ侵攻が、「新しい冷戦の始まり」であるという見方について。今後の世界を俯瞰してみると、中長期的に、「デモクラシー対オートクラシー」、つまり「民主主義対専制主義」の戦いという図式が強まるでしょう。つまりアメリカやNATO、カナダ、日本、韓国、豪州などの民主主義の国々対、中国を筆頭にロシア、北朝鮮などの専制主義の国々との抗争です。ここで注目すべきは、世界最大の民主主義国インドの立ち位置です。ロシア、中国との地政学的関係性から、インドは自国の国益を守ることを重視して立ち回っていますが、民主主義陣営としては、いかにしてインドを引きつけておくかという戦略が大事になってくるでしょう。戦争というのは人の心の中で生まれる。だからまず、人の心の中に平和の砦を築かなければならない。これは、ユネスコ憲章の前文に記されている美しい言葉です。今や残念ながら、空疎な響きさえあります。今回のウクライナ戦争は、プーチンの心の中で始まったのだと私は思っています。きっとこの戦争の闇には、プーチンという名の「邪悪な独裁者の心」を育てた時代背景があったのでしょう。

私たちは今、「人の心の中に平和の砦を築くとはどういうことなのか」を自分自身の問題として真摯に受け止め、真剣に問い直すことが求められているのではないのでしょうか。（文責 事務局）



大塚 清一郎氏：1942年生まれ。一橋大学卒業後、外務省入省。初代エディンバラ総領事、ニューヨーク総領事大使、駐スリランカ大使、駐スウェーデン大使などを歴任。現在はエッセイスト、バグパイプ奏者としても活躍。（写真右）

お礼

講演会後に会場出入口にて行ったウクライナ募金活動には、募金総額75,061円もの皆様からの善意をいただきました。知多支部総会でお預りしたウクライナ募金33,000円とともに、一般社団法人TTE避難民支援協会へ全額108,061円を寄付いたしましたことを報告させていただき、あわせてお礼申し上げます。

表彰受賞者紹介

（一社）愛知県法人会連合会の通常総会において、2021年度の全法連功労者表彰の伝達式があり、県連の安藤会長から受賞者へ表彰状が授与されました。

（敬称略・順不同）

全法連功労者表彰受賞者	県連会長表彰受賞者
橋詰 彌久雄 花井 宏基	大里 美栄子 大村 潤一 平下 学

理事会・署長講演会

1月28日東海市立文化センターにて、本部理事会を開催しました。橋詰組織委員長より会員増強活動結果が報告され、優秀支部へ感謝状が授与されました。

年間加入数

- ・第1位 武豊支部・東海支部
- ・第3位 大府支部

～増強活動にご協力を頂きましてありがとうございました～

また、理事会終了後には会場をホールに移し、半田税務署齊藤署長による税務講演会を行いました。大きなスクリーンに映し出される分かりやすいデータやイラストと、丁寧な齊藤署長の説明に皆様時折相槌を打ちながら熱心に受講されていました。

事業委員会

自主点検チェックシート活用講座

2月18日半田市市民交流センターにおいて、半田税務署の法人課税第一統括官伊藤氏をお迎えし、自主点検チェックシートの活用方法についての勉強会がありました。講義を受けた参加者からは、「講師の経験談をもとにした事例の多い分かりやすい内容で、チェックシートを今後いかに役立てていくべきかの重要性が理解できた」等の感想をいただきました。

厚生委員会

チャリティーレディースゴルフ大会

厚生委員会主催チャリティーゴルフ大会

真夏の太陽が照りつけるなか、大変多くの方に参加いただき、無事開催することができました。また、昨年度は自粛した表彰式も開催することができ、これもひとえに皆様のおかげと喜んでおります。また、ご協力いただきましたチャリティー募金の総額は、71,450円でした。あたたかいご支援をありがとうございました。募金につきましては、9月に開催予定のチャリティーゴルフ大会の募金と合わせ、愛知県立半田特別支援学校へ寄附する予定です。



レディースゴルフ大会優勝
長坂 絹江様



チャリティーゴルフ大会優勝
松井 裕太様

青年部会

総会・記念講演会

4月18日まるはりんくう常滑店にて、総会ならびに記念講演会を開催しました。総会では中村部会長が議長を務め、張総務広報委員長の司会進行のもと各議案について審議され、すべて原案通り承認されました。

記念講演会には、(一社)SDGs Action Labの理事長 深田英揮氏を講師にお迎えし、「SDGsビジネス～稼ぐ社会貢献～」をテーマに、SDGsへの活動とともに社会貢献も企業の発展も両立するという講演内容を、楽しく学ぶことができました。

あわせて当該年度卒業生の卒業セレモニーを開催し、盛況のうちに閉会しました。



健康経営研修会 RIZAPウェルネスプログラム参加型セミナー

本年度より「財政健全化のための健康経営プロジェクト」が本格的に始動しました。様々なアクションが全国各地で実施される中、健康経営を推進する企業経営者として、自らが健康的な生活が実践できるようRIZAP(株)の講師によるセミナーを開催しました。セミナーを通して、いかに意識していけば日頃の食生活や運動不足を解消でき、健康的な身体作りができるのかを学ぶことができました。



座学後のトレーニングの様子

女性部会

税務研修会

2021年12月7日雨模様のあいにくの天気の中、半田市福祉文化会館において半田税務署齊藤署長による研修会を開催しました。「イータ君とけんたくんと税務署長」という演題で、赴任された各地での悲喜こもごもの話を交え税務署の業務等を分かり易く説明してくださいました。また、税務大学校名古屋研修所長時代の楽しかった思い出話を聞かせていただきました。受講された皆様は齊藤署長の暖かなお人柄に触れられ、興味深く話を聞いていらっしゃいました。



調査部会

経営研修会 (オンラインセミナー)

「デジタル技術による業務やビジネスの変革」～主に製造業におけるDX推進を成功させるには(初～中級編)～をテーマに約2時間にわたり実に多くのことを学びました。デジタル化、AIの活用、IoTの導入、これらを駆使してDXに成功し業界の垣根を越えて活躍している企業の実例が多く紹介されましたので、その可能性や無限性を知ることができました。

DX導入を成功させるには、目的と手段を明確化し、100%成功の結果を目指すのではなく、失敗を恐れずに、小さな課題の洗い出しからスタートすること、あらゆるデータ(ビッグデータ)を取得することがとても重要であることなど、心構えやキーポイントを学ぶことができました。

「企業の大きい小さいは関係ない やるか、やらないか」という講師の力強いお言葉が印象的でした。

半田法人会創立70周年記念事業

創立70周年を記念して、各支部においてさまざまな記念講演会が開催されました。

《知多支部》

2021年1月19日 じろきん本店
三菱UFJ銀行 東海支店長 藤田 靖彦氏
「2021年の展望とアフターコロナ」



《阿久比支部》

2021年11月24日 エンペランス丸山
デザイン活動家 ナガオカケンメイ氏
「ナガオカケンメイが語る。阿久比のミライ」

《大府支部》

2022年2月16日 大府商工会議所 大ホール
大府学研究会 代表 廣江 安彦氏
「その時歴史が動いた 大府版」



《半田第3支部》

2022年5月13日 乙川交流センター ニコパル
(一社)SDGs Design 代表理事 曾根 香奈子氏
「SDGsとは？～今企業ができること～」

《半田第4支部》

2022年5月15日 亀崎公民館
半田税務署法人課税第一統括官 伊藤 律子氏
「インボイス制度・電子帳簿保存法のポイント」
日本舞踊 西川流 秀菊会による公演会



《半田第1支部》

2022年5月18日

半田市市民交流センター ホール

東海東京調査センター 常務取締役 平川 昇二氏

「内外経済、産業動向と金融市場の見通し」



《半田第2支部》

2022年5月27日

ちたしん ほしざきホール

(株)マツイシ楽器店

代表取締役社長 松石 奉之氏

「ピアノ音楽で癒されるひととき

～ピアノの調べと音楽小話～」

演奏者 東京藝術大学 非常勤講師

鈴木 真貴子氏

総会・事業報告会後に半田税務署職員による研修会を開催しました

査察制度について

5/16	東海支部	講師：筆頭副署長 石丸 真吾氏
------	------	-----------------

インボイス制度・電子帳簿保存法のポイント

5/24	東浦支部	講師：法人課税部門連絡調整官 辻 正宏氏
5/11	美浜支部	講師：法人課税第一統括官 伊藤 律子氏
5/24	武豊支部	
5/27	南知多支部	



石丸真吾氏



辻正宏氏



伊藤律子氏

インターネットセミナーのご案内

《インターネットセミナーだから、いつでもどこでも何度でも視聴できます》

今話題の情報をいち早くお届けするピックアップセミナーをはじめ、事業承継・経営学・労務や経理、人材育成や危機管理、ビジネスマナーや健康など多種多様なセミナーをご用意しております。興味のあるカテゴリから自由に選択し、お好きな時間にご視聴いただけます。ぜひご利用ください。

半田法人会のホームページからアクセス



↑トップページへ
繋がります



ダイレクトにアクセス



↑会員様限定入口に
直接繋がります

会員限定ID：1827 パスワード：handa

表 | 紙 | 説 | 明 |

蟹江 一太郎

東海市に生まれ、農家の跡取りとして育った。当時日本では馴染みのない西洋野菜の栽培に取り組み、なかでもトマトの栽培と加工に果敢に挑んだ一太郎。試行錯誤のうへ、明治36年に第一号となるトマトソースを完成させた。その後、日本人の味覚に合うよう香りや味をマイルドに仕上げることに成功。一太郎が生み出したケチャップやウスターソースは大ヒット商品となり、日本にトマトの食文化を広めた。初めて商標登録をする際、一太郎に西洋野菜の栽培を勧めてくれた軍隊時代の上官への感謝の気持ちを込め、陸軍の徽章である五角の星の図を切望したが叶わず、三角を

上下に二つ重ねた図柄を商標登録。ちょうど収穫したトマトを入れる籠の目模様にも似ていて「籠の目＝カゴメ印」とよばれ広く親しまれた。一太郎の様々な感謝の想いが、現在の社名にも受け継がれている。また、一太郎が後世に広く強く伝えたいと苦心したこと、それはこの



「感謝」と「和」のころ。儒学者細井平洲（東海市）の教え「先施の心」が深く根付いていることがうかがえる。常に相手を思いやり、相手の立場を考えて行動し、人と人との心の結び付き「人の和」を生涯にわたり大切にしてきた一太郎。農民としての心を終生忘れず誠実な精神で、契約栽培や垂直的結合を完成させてきた不滅の功績に、今日我々が学ぶべき点は多い。



新入会員の紹介

2021.11.1～2022.6.30にご入会された法人

支部	事業所	業種名	事業所	業種名
半田1	庭楽(株)	造園業	(株)アールエムラボ	建設業
	(株)富士	水道設備工事業	(株)コーシン	建設(設備)
半田2	(株)すみれ	訪問看護介護業	(株)yaotomi	有機商品販売業
	半田電化工業(株)	不動産業		
半田3	セブンワークス(株)	卸販売	(株)弘初不動産	不動産業
	(一社)SDGs design	サービス業	(有)中部設備機器	建設業
	(株)カーテック整備	自動車修理販売業	(株)柏原建築	建築業
	ヨシバヤシ運輸(株)	一般貨物運送業	(株)テール・テール	パン製造・販売業
半田4	アキラ空衛資材(株)	管工業		
阿久比	(株)ディバイスイナ	製造業	issin不動産(株)	不動産業
	栄起建工(株)	解体業		
大 府	(株)鬼丸	製造業	(同)ウエルネス大府	鍼灸マッサージ業
東 海	(株)夜明け	飲食業	(株)ウイング	塗装工事業
	(税)神野会計	税理士業	(株)にこにこ警備保障	警備業
	(株)たつとり	サービス業	(株)建商	建設業
	(株)大煌	建設業	三原技建(株)	建設業
知 多	(株)G s m J a p a n	塗装業	(株)INクラフト	内装業
	出光興産(株)愛知製油所	製造業		
常 滑	海産物とこ丸(株)	卸売業	(医)真稜会 I Dental Clinic	医療業
	(有)高資陶苑	製造業	(株)インテリアすゞき	建設業
武 豊	(有)平川	小売業	マスターメンテナンス(株)	建設業
	(株)Bubbles	美容業	(株)ケース・T	配管業
	(有)新永工事	建設業	(株)トーヨードリームファーム	農業
美 浜	(株)灯台グループ	飲食業	久綱電気(株)	電気工事業
	(株)山和建業	建設業		

消費税

知っていますか？インボイス制度

適格請求書発行事業者の登録申請を受付中！

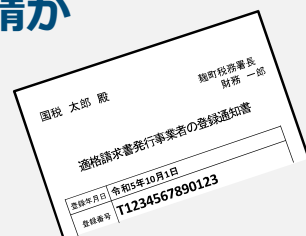
＼登録を予定されている方／

もう
始まっています！

多くの事業者の方が登録申請をされて
ます！

早めの登録を受けることで、取引先
へのお知らせがスムーズに！

- 令和5年10月1日から、消費税の仕入税額控除の
方式としてインボイス制度が始まります。
- インボイスを発行するためには、登録申請が
必要です。
- 登録を受けると、税務署から登録年月日
や登録番号などが通知されます。



登録申請手続は、e-Tax をご利用ください！

- ☒ e-Taxで登録申請手続を行っていただくと、書面で申請された場合
に比べて早期に登録通知を受けることができます！
- ☒ e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知を受け取れます！
電子データで受け取れば紛失のリスクがありません！



個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。
e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

インボイス制度が

始まったら
どう変わるの？

インボイス制度説明会
申込受付中！

その疑問に
お答えします！

☆ オンライン説明会を開催中！

職員が制度の説明をいたします。
毎週開催！随時申込み受付中！質問もチャットで受付！



☆ 全国の国税局・税務署でも説明会を開催！

オンラインが苦手な方も安心！
各国税局HP又は最寄りの税務署までお問合せください。
※各国税局HP内の「税に関する情報」のインボイス制度説明会をご参照ください。

説明会に
関する情報



☆ 説明会に参加できない方は、動画で確認！

スマートフォンやパソコンから過去の説明会の動画をご覧
いただけます。

インボイス制度について詳しく知りたい

国税庁HPの「インボイス制度特設サイト」に制度の概要、Q&Aや申請手続
に関する情報を掲載しています。

※インボイス制度に関する申請書等を書面で提出される場合は、「インボイス制度特
設サイト」から所轄のインボイス登録センターを確認し、送付してください。

インボイス
制度特設サイト



インボイス制度についての一般的なお問い合わせ

軽減・インボイス 電話番号 0120 - 205 - 553 (無料)
コールセンター 受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日祝除く)

国税庁 (法人番号 7000012050002)

(令和3年12月)

インボイス制度のオンライン説明会に興味をお持ちの事業者の皆様！！

国税庁では、インボイス制度のオンライン説明会の
動画（過去の説明会の模様）を用意しております。
お手持ちの **スマートフォン** や **パソコン** で
いつでも ご覧いただけます。

インボイス制度のオンライン説明会では、
「導入編」「基礎編」「テーマ別編」を実施しており、
そのうち「基礎編」及び「テーマ別編」について、動画を公開しています。

基礎編

インボイス制度の概要について説明しています。【約40分】
「適格請求書等保存方式の概要ーインボイス制度の理解のためにー」
（パンフレット）の基本的な部分を中心に説明します。

＼こんな疑問をお持ちの方に／

- ▶ インボイス制度ってなんだろう。
- ▶ インボイス制度が開始されると何が変わるのかな。
- ▶ 今のうちに準備しておかないといけないことは何かな。
- ▶ 消費税の申告をしたことがないけど、関係があるのかな。
- ▶ 何か手続きしなければいけないのかな。

説明会の動画を是非ご覧ください！



説明会の模様
（アーカイブ）



説明会の資料はこちら！



説明会の資料



※外部サイトに
接続します。

国税庁ホームページ インボイス制度特設サイト

説明会の模様や資料のほかに、申請手続きに関することやQ&Aなど
インボイス制度のより詳細な情報などを掲載しています。

インボイス制度
特設サイト



テーマ別編

インボイス制度をテーマ別に解説しています。

概要は理解しているけど、より詳しく知りたい方や、実際の対応に当たって具体例を確認したい方向けです。

その1

インボイスの記載方法の具体例と端数処理の留意点【約40分】

＼こんな疑問をお持ちの方に／

- ▶ 今発行している書類を、全部インボイス対応しないといけないのかな。
- ▶ 手書きでインボイス対応する場合、具体的にどうしたらいいのかな。
- ▶ 納品書と請求書を合わせてインボイスとする場合、消費税額等の端数処理はどうしたらいいのかな。



説明会の模様
(アーカイブ)



説明会の資料
※外部サイトに
接続します。



その2

「インボイスの種類」と「交付のケース別対応例」

■「インボイスの種類」について【約20分】

＼こんな疑問をお持ちの方に／

- ▶ 適格簡易請求書ってなんだろう。
- ▶ 交付した適格請求書に誤りがあった場合は、どうしたらいいんだろう。
- ▶ 値引きや返品等をした場合は、対応が必要かな。
- ▶ 仕入明細書で対応している場合、注意する点は何かな。



説明会の模様
(アーカイブ)



説明会の資料
※外部サイトに
接続します。



■「交付のケース別対応例」について【約20分】

＼こんな疑問をお持ちの方に／

- ▶ 販売を委託しているんだけど、適格請求書の交付はどうしたらいいのかな。
- ▶ 事務所の家賃は請求書が交付されないけど、どうしたらいいのかな。
- ▶ 立替払をした（してもらった）場合は、どうしたらいいんだろう。



説明会の模様
(アーカイブ)



説明会の資料
※外部サイトに
接続します。





大同生命大阪本社ビル(大阪市西区江戸堀)
～加島屋が店を構えた地に建つ～

大同生命は1902(明治35)年に創業しました。
中小企業経営者のもしものときの力になりたい。
 創業者の一人である広岡浅子が生命保険事業に託した
 「社会の救済」と「人々の生活の安定」という想いは、
 いまも大同生命に受け継がれています。



広岡浅子(1849-1919)
～大同生命の創業者の一人～



大同生命の礎を築いた
大坂の豪商「加島屋」



旧肥後橋本社ビル
(設計:W・M・ヴォーリス)

その安心で、企業とともに未来をつくる。

おかげさまで120周年
DAIDO 大同生命保険株式会社

名古屋南支社半田営業所/半田市銀座本町1-1-1(半田商工会議所ビル4F) TEL 0569-21-1758



Business Guard



AIG 損保

企業防衛・福利厚生目的に法人会のビジネスガードシリーズ 会員企業をサポートするAIG損保のリスクソリューション



政府労災の上乗せ補償
ハイパー任意労災(業務災害総合保険)
 会社で入る医療補償
ハイパーメディカル(業務災害総合保険・メディカル特約)
 初期のご相談から賠償金対応まで。労務・雇用トラブルに備える
スマートプロテクト(総合事業者保険)

地域社会に貢献する
ビジネスガードAUTO(法人会の自動車保険)
 企業向け第三者賠償責任保険
オールスターズ ALL STARS(事業賠償・費用総合保険)
 火災と地震災害に備える
プロパティガード+企業地震保険 (企業財産保険・財物損害補償特約・地震・火災保険補償特約)

個人情報の漏えい事故対策 マイナンバー対応
情報漏えいガード(個人情報漏洩保険)
 役員個人を取り巻く各種訴訟リスクに備える
MRP保険(マネジメントリスクプロテクション保険)
 海外進出企業向けサポートプラン
WorldRisk

AIG 損害保険株式会社

URL: <https://www.aig.co.jp/sonpo>

お問合せ先

名古屋支店
 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 5-27-12
 TEL.052-857-1400 FAX.052-251-2142
 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

この広告は保険の概要をご説明したものです。「企業地震保険」につきましては建物の構造や建物が建築された時期および所在地等によってはお引き受けができない場合がありますのであらかじめご了承ください。2022年2月時点の内容です。(22-073003)



アフラックは、1983年より 「法人会福利厚生制度」を受託しています。

あなたの一生に寄りそう保険会社として、約束します。
 お客様ひとりひとりが創る、自分らしく充実した人生。
 アフラックは、そのお手伝いをする存在であり続けます。

法人会がん保険制度
 法人会医療保険制度

「生きる」を創る。
Aflac

〈引受保険会社〉

アフラック 愛知総合支社 法人会フリーダイヤル ☎ 0120-876-505

※今後の対応は担当の募集代理店が行います。

2022年8月発行 283号

発行/公益社団法人 半田法人会 広報委員会

〒475-0857 半田市広小路町155番地の3 クラシティ2F TEL.0569-22-1251

E-mailアドレス: h-info@handahoujinkai.jp

